

Green Days

社会福祉法人一誠会 広報誌『グリーン・デイズ』開設記念日号

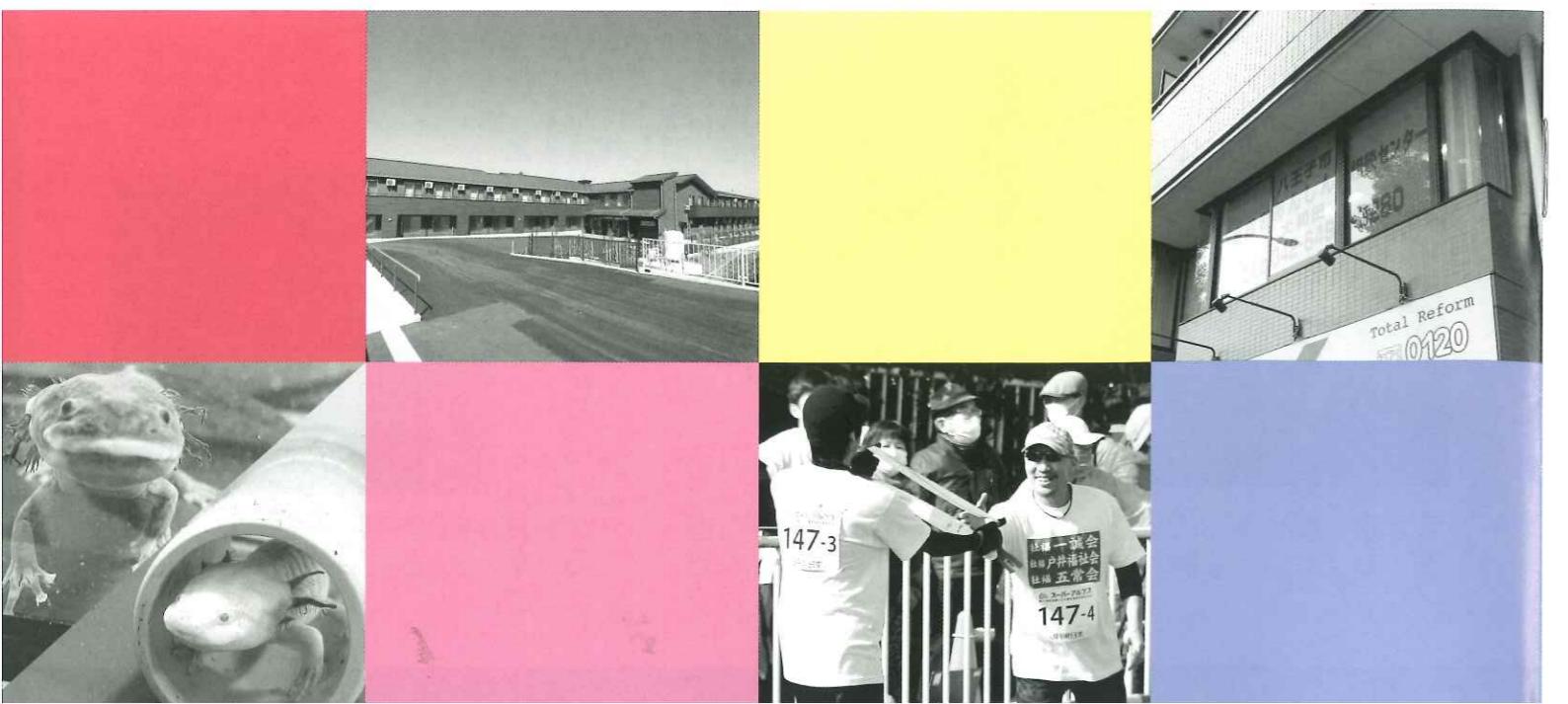
Mar.2023
Vol.118

寄稿

特集

偕楽園ホーム開設43周年を祝して
八王子市長 石森孝志

4月より総合事業(通所型サービスC)を開始します!



**一誠会で働く
スタッフ
募集**

求める職種

- ・介護職員(特別養護老人ホーム
看護小規模多機能型居宅介護)
- ・訪問介護(登録ヘルパー)
- ・看護職員(訪問看護)

未経験者から有資格者まで、年齢層も幅広く働いています。有資格者優遇、各種資格取得支援制度もあり。

詳細は、ホームページをご覧頂くか下記に、お問い合わせください！

042-691-2830

Event イベントスケジュール
(4月・5月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

4月 花見会／8日(土)

看護小規模多機能型居宅介護事業所 第二偕楽園ホーム グループホーム 偕楽園ホーム

5月 菖蒲湯／3日(水)～5日(金)

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

社会福祉法人
一誠会

<http://www.kairakuenhome.or.jp/>



一誠会では、次のSNSでも情報を知ることができます。
 ◎Facebook(フェイスブック)
 ◎Twitter(ツイッター)
 ◎Instagram(インスタグラム)
 ◎Amebaブログ(アメブロ)

ホームページからリンクもしていますのでご覧ください。



今号は、偕楽園ホームで暮らすウーパールーパーの「レーちゃん」と「くーちゃん」です。くーちゃんは朝から活発に動きますが、レーちゃんは夜型生活で夕方から活発に動きます。覗き込むと近づいてくる仕草を見せますが、動いているものを認識し、餌を貰えると思つて近づいてくるところが愛くるしいです。

口コと楽しい仲間たち

口コの
部屋



職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の中で注目すべき職員を紹介していきます。今回は、前職が変わった職に勤めていた職員を紹介します。

偕楽園ホーム
介護課 職員

小林智之

海上自衛隊から、調理師免許を持っていたのでJA全農ミートフーズ(株)に勤務しました。ある日、施設入所している祖母に面会した時に、介護の仕事を見て魅力に惹かれ、資格を取得して介護職に転職しました。今はご利用の方々の笑顔にやりがいを感じます。



第二偕楽園ホーム
介護課 職員

西片貴弥

介護の仕事をする前は土木作業員をしていましたが、母からのアドバイスもあり、介護職に転職しました。前職を経験したことで体の強さには自信があります。体力に加えて、介護技術と知識を高め、ご利用者に安心してもらえる介護職員を目指しています。



偕楽園ホーム開設43年を祝して

八王子市長 石森孝志



特別養護老人ホーム「偕楽園ホーム」が、開設43年を迎えたことを、心からお慶び申し上げます。

一誠会が「安心・安全・愛情」の基本理念の下、介護サービスを必要とする方々の福祉のために御尽力されるとともに、地域福祉の発展に御貢献いただいておりますことに、心から敬意を表します。

貴法人は、昭和55年に偕楽園ホームを市内で8番目の特別養護老人ホームとして宮下町に開設され、平成30年には加住町に地域包括ケアシステムの拠点とすべく、地域密着型特別養護老人ホーム、看護小規模多機能型居宅介護を中心とする第二偕楽園ホームを開設されました。

また、令和2年からは「高齢者あんし

ん相談センター大和田」の運営を担うとともに、令和5年度からは、介護予防・重度化防止に向けた「通所型短期集中予防サービス」にも取り組まれると聞いており、地域に根差した福祉拠点として、地域住民の皆様にとりましても、なくてはならない存在となっています。

さらに、貴法人では、令和4年11月に岐阜県及び北海道の社会福祉法人と連携し、「社会福祉連携推進法人共栄会」を設立されました。

これは、地域共生社会の実現を図るため、国が令和4年度から創設した制度であります。が、都内初の認定であり、その迅速な設立は貴法人が目指す「地域社会への貢献と共生」を具現化したものとし

て、今後、より一層地域における良質かつ適切な福祉サービスの提供につながるものと確信しております。

本市では、令和5年度より、市政運営の新たな指針となる「八王子未来デザイン2040」をスタートいたします。この計画では、みんなで目指す2040年の姿のひとつを、「住み慣れた地域で元気」に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。としており、その実現に向けて、貴法人には、重要な役割を果たしていただけるものと大いに期待しているところです。

結びに、貴法人のますますの御発展と、皆様方の更なる御活躍を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

偕楽園ホーム開設43年を記念して

社会福祉法人 一誠会 理事長 鈴木康之



偕楽園ホーム創立43周年を記念してご挨拶申し上げます。

この記念すべき日を迎えることができたのもひとえに、開設以来、ご支援、ご協力いただきました地域の皆様方をはじめ、努力を積み重ねた先人の方々のおかげであると心より感謝申し上げます。

さて、「団塊の世代」が75歳を迎える2025年も間近に迫っています。75歳以上の人口が急増することで介護費用や医療費の増大、地域の担い手不足などの沢山の問題点があり、これらを改善していく事が喫緊の課題です。

一誠会では、それらの課題に対し、グループ法人である岐阜県中津川市にある社会福祉法人五常会と北海道函館市にあ

る戸井福祉会と福祉サービス事業所間の連携・協働を図り、災害対応に係る連携体制をはじめ、福祉人材の確保や人材育成など体制づくりを行うために社会福祉連携推進法人共栄会を設立し、令和4年11月4日に東京都では第一号の社会福祉連携推進法人の認可を受けました。

これにより、スケールメリットを生かした人材の確保にむけてのPR活動をはじめ、職員育成のための交流の機会や研修の企画なども行うことが可能になりました。さらには、災害時には地域的に離れている部分も功を奏し、法人間の助け合いか可能であると考えております。

このようにして、今後共栄会の連携に加わる社会福祉法人などの仲間を広げ、

いが可能であると考えております。



都内初となる社会福祉連携推進法人の設立を市長に報告にいきました

特集

4月より総合事業（通所型サービス）を開始します！

高齢者の方々の介護予防と自立した日常生活を支援します

一誠会では、来月4月1日より八王子市より委託を受け、介護予防・日常生活支援総合事業（以下総合事業）を開始します。ご利用を希望する方は、地域包括支援センターなどにご相談ください。



高齢者の方が要介護状態にならないためには、運動や食事はもちろん、生きがいや役割をもって社会参加することが、結果的に介護予防につながると考えられています

総合事業とは

総合事業とは、市区町村で行う地域支援事業の一つとして、地域の実情に応じ、地域住民など多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者などの方に対する効果的かつ効率的な支援を可能にすることを目指すものです。

対象者は新たに要支援認定された方

「リハビリテーション専門職による短期集中の支援プログラム（通所型サービス）」で、八王子市では「ハッピーチャレンジプログラム（通称..ハチプロ）」を愛称として、要支援と認定された方に、理学療法士や作業療法士などのリハビリテーション専門職が、ご利用者の生活課題を正しく把握し、暮らしのコーチングを行うことで、ご利用者が自信を取り戻し、自立した暮らしの獲得を支援するものです。



リハビリテーション専門職などが週1回、ご利用者の日常生活をチェックしながら面談を行い、次の1週間に向けた暮らし方のアドバイスや運動指導などを行います

市内の社会福祉法人としては初

現在市内にはこのサービスを行う事業所が約20カ所ありますが、社会福祉法人としては初めての参加になります。

総合事業を通じ、介護・福祉の専門機関として、これまで培った経験や知識などを存分に活かし、市内の高齢者の方々の介護予防と自立した日常生活を支援したいと思っています。

八王子市長に表敬訪問！

去る1月30日（月）、鈴木理事長とともに、平出法人新事務局長の就任、社会福祉連携推進法人の設立、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の開始などのご報告のため、八王子市役所に出向き、石森孝志八王子市長を表敬訪問させていただきました。

当日は、石森市長より今後の八王子市の福祉行政、特に高齢者施策、物価高騰対策などについてもお話を伺え、大変有意義な時間になりました。



石森市長（写真中央）を囲んで記念写真。平出法人新事務局長にも労いと期待の言葉をいただきました



当日初めて顔を合わせる選手たちでしたが、すぐに意気投合する姿は共通の目標の大ささを伝えてくれました



一誠会を代表し出場した市川治介護職員。区間最長の2区5.8kmを激走し、面目躍如の走りを見せてくれました

社会福祉連携推進法人 共栄会通信

「全関東八王子夢街道駅伝競走大会に

合同チームで参加！」

「社会福祉連携推進法人 共栄会

『初』の福利厚生事業として、

「全関東八王子夢街道駅伝競走大会に

去る2月12日（日）、八王子市が主催する「ス

パーアルプス第73回全関

東八王子夢街道駅伝競走

に、社会福祉連携推進法

人共栄会に属する一誠会

をはじめ、岐阜県中津川

市にある社会福祉法人五

常会、北海道函館市にあ

る戸井福祉会が合同チームとして一般男子の部に初参加しました。

結果は1時間36分52秒で、199チーム中177位と目標の100位以内には及びませんでしたが、初の合同チームとして親睦も深まりました。

出張相談室 3月の催し！

大

和田1丁目の都営アパートでは、令和3年度から出張相談室を行っています。

大和田1丁目は、高齢化率も高く、自治会の集会室を活用し、利便性の向上を図ろうというものです。

また、相談室に合わせていろいろな催しも行っており、3月にはストール・マフラー・アレンジ教室を行いました。

講師には、日本ハンドメイドアクセサリー協会の認定講師の方をお招きし、ストールやマフラーを使用して色味・素材・サイズ・巻き方を工夫することでファッショントを楽しんでいただきました。

今後もこうした毎月の出張相談室を活用し、地域の多くの方々に高齢者あんしん相談センター大和田を知ってもらうことで、誰もが安心して相談できる場所になることを願っています。



Column 1

社会福祉連携推進法人理事会



社会福祉連携推進法人は、社会福祉法人などが集まり、福祉サービス事業者間の連携・協働を図るという新たな法人制度です

去

る2月12日(日)に、一誠会が参加する社会福祉連携推進法人共栄会の第一回の理事会、社員総会、評議会を京王プラザホテル八王子で開催いたしました。会議終了後、理事などの皆様の初顔合わせとして懇親会も行いました。

Column 2

厚生労働省職員が視察



社会福祉連携推進法人は2月末時点で11法人と厚生労働省のホームページで紹介されています

去

る3月2日(木)に、社会福祉連携推進法人共栄会の本部である一誠会に、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長をはじめ、6名の職員の方が意見交換と施設見学にお見えになり、共栄会を立ち上げた経緯から、今後の展望についてお話ししました。

トップリレー



就任あいさつ



社会福祉法人 一誠会
法人事務局長
平出 肇

前職では、全国展開する医療福祉グループで経営理事、担当する社会福祉法人では常務理事および法人本部長となるなどを行ってまいりました。

趣味はランニングで、以前八王子夢街道駅伝競走大会に一誠会の一員として参加したこともあり、今回縁あって入職する運びとなりました。

一月一日付けで、一誠会ならびに社会福祉連携推進法人共栄会の法人事務局長を拝命いたしました。

高齢者事業を取り巻く経営環境は年々厳しくなりつつありますが、ご利用者やご家族の方々はもちろん、地域の人々が幸せになれるよう、八王子市をはじめとする関係諸機関の皆さんとも連携しながら、全力を尽くして職務遂行にあたる所存でございます。



石森八王子市長に就任のご挨拶にうかがいました

Green Days



社会福祉法人一誠会 広報誌

『グリーン・デイズ』2023.3 Vol.118

Contents

02 寄稿

偕楽園ホーム開設43周年を祝して
八王子市市長 石森孝志

03 偕楽園ホーム開設43年を記念して
社会福祉法人 一誠会 理事長 鈴木康之

04 特集

05 速報／共栄会通信

06 目次

トップリレー

社会福祉法人 一誠会
法人事務局長

平出 肇

07 from 高齢者あんしん相談センター大和田
Column ①・②

偕楽園ホーム

08 from 特別養護老人ホーム

09 from 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

初音の杜

10 from デイサービス

11 from グループホーム

第二偕楽園ホーム

12 from 地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所

13 from 看護小規模多機能型
居宅介護事業所

14 from 企業主導型保育所かいらくえん

15 編集後記／ご寄付・ボランティアの紹介
管理栄養士のお食事レシピ

16 職員紹介～注目の人に～
イベントスケジュール
ロコの部屋

発行／社会福祉法人 一誠会

〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地

TEL：(偕楽園ホーム) 042-691-2830

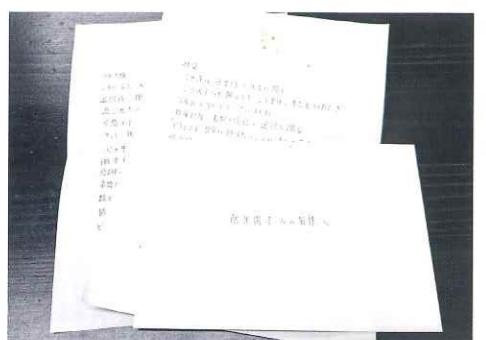
(初音の杜) 042-691-8289

(第二偕楽園ホーム) 042-691-0913

(高齢者あんしん相談センター大和田) 042-649-3280

from

偕楽園ホーム 定期巡回・随時対応型訪問介護看護



ご家族からの手紙。みんなのやる
気スイッチです

定期巡回では朝・夕の2回、主に2階に居住されていましたため、ご利用者の階段の昇降見守りをし、週2回のデイサービスにも行かれていきました。

ご利用者の体調変化とと



デイサービスでレクリエーションを楽しんでいました

【偕楽園ホーム定期巡回・】利用者募集中!

1カ月あたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

◎訪問範囲：包括圏域の左入、石川、大和、川口、中野まで伺います

◎対象となる方：要介護1以上

◎社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム

〒192-0005 八王子市宮下町983番地

TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、遠藤

from

偕楽園ホーム 特別養護老人ホーム



全国老人福祉施設協議会の調査によると、自立支援促進加算の取得率は令和3年7月時点でも12.3%に留まっています

自立支援促進加算の取得に積極的に取り組んでいます

前回の介護保険法改正で離床、日中活動などを支援する「自立支援促進加算」が新設されました。

自立支援促進加算では、医師による医学的評価を経て、自立支援のための対応が必要とされるご利用者ごとに、多職種連携で共同して支援計画を策定するものです。

この支援計画はご利用者の能力の活用と個々の特性に最適な支援計画を策定するものです。

例えば、トイレで排泄可能

な方はその能力維持のためトイレ誘導し、日常生活では個

人の習慣や希望を尊重し、できる方には花の水やりなどを

してもらおうということです。

偕楽園ホームでは、東京都

高齢者福祉施設協議会の職員研修会で、施設サービス部長

の佐々木信雄が、機能訓練指導員研修委員会ではリハビリ

課課長代理の佐々木要が依頼を受け、発表の機会をいただきました。

偕楽園ホームはいち早くこの加算に取り組み、ご利用者の能力の活用と個々の特性に最大限配慮し、今後もできる限りその人らしく自立した生活が送れるよう支援していくたいと思います。

ご利用者とご家族に寄り添う 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

多様なサービスの組み合わせで支援

ご家族からの手紙

一誠会では、20以上の事業によって地域の高齢者の方が在宅生活を継続できるよう、ご本人に必要なサービスを組み合わせ、住み慣れたご自宅での生活が送れるよう、支援に努めています。

こうした中、あるご家族からお手紙をいただきました。2枚の便箋には、「自宅に戻りたい」と希望され、定期巡回サービスとデイサービス初音の杜を利用し、最期の時まで自宅で過ごせたことに対して感謝のお言葉をいただきました。

もに朝・昼・夕の2回から3回へと支援を増やして、身体の支援や体調確認、看護とも医療的な連携を取り組みます。

この度こうして、ご利用者やご家族の意向に寄り添つた支援の結果をこのお手紙にしていただいたことで、あらためてご家族の思いや自らの責任感を感じることができました。

ご利用料金（1ヶ月単位の定額制です）
定期巡回・訪問介護費（1割負担の場合）

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	62,952円	6,295円
要介護2	112,357円	11,236円
要介護3	186,558円	18,656円
要介護4	235,995円	23,600円
要介護5	285,411円	28,541円

※自己負担割合は、所得に応じて1~3割と異なります。

from

初音の杜 グループホーム

趣味をもつことは 認知症予防につながる

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。

ここでは、初音の杜のグループホーム（以下GH）が行っている取り組みをご紹介します。



カメラを向けると、素敵な表情をみせ
ていただきました



配色やグラデーションにも気を配られ
ています



この時は、「お正月」を弾いてください
ました

趣味がある充実した毎日

趣味をもつことは、認知機能低下の防止に効果があるといわれています。

ご本人の好きなことや趣味活動は、他者から勧められたものではなく、率先して楽しもうとに取り組めるということがあると言えます。

楽しんで活動することの大切さ

趣味をもつことは、認知機

能低下の防止に効果があるといわれています。

ご本人の好きなことや趣味活動は、他者から勧められた

ものではなく、率先して楽し

うに取り組めるということ

があると言えます。

ご自身でもピアノの演奏を

楽しんで活動することの大
切さ



「Miyashita Support Team」をはじめ、宮下町会の皆さまには、日頃から大変お世話になっております（昨年のつつじ祭りの様子）



今年のつつじ祭りも、見頃の時期に皆さまをお迎
えできるよう、職員一同準備をすすめています

この催しでは、満開のつつじを楽しんでいただくことはもちろん、焼そばやとん汁の販売も行い、初音の杜のご利用者が地域とつながりを感じ楽しんでいただく機会としています。今年は5月6日（土）を予定しておりますが、つつじ祭りは地域の方々との貴重な交流の場面になっていますので、多くの皆さまのご来園を心よりお持ち申し上げております。

昨年より、初音の杜屋上を用いて、つつじ祭りを開催しております。この催しでは、満開のつつじを楽しんでいただくことはもちろん、焼そばやとん汁の販売も行い、初音の杜のご利用者が地域とつながりを感じ楽しんでいただく機会としています。今年は5月6日（土）を予定しておりますが、つつじ祭りは地域の方々との貴重な交流の場面になっていますので、多くの皆さまのご来園を心よりお持ち申し上げております。

地

域密着型サービスは、小規模でご利用者のニーズにきめ細かく応えることができ、原則として事業者が所在する市町村に居住する方が利用の対象者となっています。

事業の運営にあたっては、「地域住民、またはその自発的な活動との連携・協力をを行うなど、地域との交流に努めなければならぬ」と定められており、地域に開かれたサービスの運営が求められています。

地域密着型サービス～地域拠点としての役割～



ボランティアの方々の活動は、ディサービスの潤いとなっています。活動や発表の場としてもご活用いただければありがたいところです

デ

イサービスセンターでは、地域のボランティアの方々にご協力いただき、日頃よりディサービスの活動を支えていたりいます。また、施設がはじめとしてお力添えをいただいています。

from

第二偕楽園ホーム
看護小規模多機能型居宅介護事業所

ボランティア大募集！ 地域との連携によりサービスの向上につなげる



ひな祭りの際の調理レクの様子。
作っているのは桜もちです



将棋など、ご利用者の相手になつて下さる方も大歓迎です！



学生ボランティアも大歓迎です
(写真は創価女子短期大学の皆様)

ボランティアの役割 はさまざま

高齢者施設におけるボランティア活動は身体介護など、特別な知識・資格は原則不要です。

その内容は介護スタッフの業務補助（ベッドメイクや共有スペースなどの清掃、将棋の相手、書道など趣味活動の補助）が中心です。

また、介護職員にとってもボランティアの方々が活動されサポートいただく述べます。

とにより、ご利用者との対応にも時間を持てるなどのメリットがあります。

レクリエーションや行事も活躍の機会に

看護小規模多機能型居宅介護事業所（以下、看多機）では、ご利用者の日常生活に彩りを加えるべく、風船バレー やおとなの学校などのフィジカル強化や脳トレ

などのレクリエーションに加えて新年会やひなまつりなどの季節に即した行事を

毎月開催しており、ボランティアの活躍の場には事欠きません。

また、窓口となるコーディネーターがボランティアに関する相談援助などに当たり、日々の活動をバックアップし楽しみながらボランティア活動に取り組めるようにサポートいたします。

これまでの経験や培った技術を活かし、第二偕楽園ホームで地域社会や高齢者福祉に貢献してみませんか。

【訪問看護ステーション】利用者募集中！

看護師がご自宅に訪問し、定期的なバイタルチェックや医療的ケアの床ずれ予防、処置、在宅酸素の管理、ターミナルケアなどを行い、安心してご自宅で過ごしていただけるように支援するサービスです。

問 社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1866 FAX 042-691-1870 担当：山口



from

第二偕楽園ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム

利用者懇談会 ～自分の思いを形にする支援～



利用者懇談会の様子。お話をしながら笑顔で過ごす機会を大切にします

小さなユニット単位で行いました。すると、「私はいつも友達が田舎から出てくるとくら寿司でご馳走を食べてたの」「私は、いつもこうしていたの」などと皆それぞれに昔の話しひ花が咲きます。

こうした昔話に咲くことは、回想法の効果としても有用で、



ユニットごとにお話を聞かせていただき、サービスの向上につなげます

用者のニーズを引き出し、実際に他のご利用者と一緒に寿司外食をすることにつながったケースもありました。今後も様々な機会を通じてご利用者の思いをカタチにする支援を大事にしたいと考えています。

域密着型特別養護老人ホームでは毎年「利用者懇談会」を開催しています。今年も毎年ホールで一堂に会して行つきましたが、コロナ禍で感染防止対策として

光が射し込んだ顔つきに変わります。脳が活性化され、他人との関わりの中で生きる気力が溢れてくるからといえるでしょう。

短期入所 生活介護事業所

夜間の眠りを見る化 眠りスキャン

～ショートステイの居室は 個室 トイレ 眠りスキャンが全室完備～

第

二偕楽園ホームのショートステイの居室には全室、眠りスキャンという板状のセンサーをベッドのマットレスの下に設置し、ご利用者の睡眠状態を見る化する装置を、設置しています。

スタッフは離れた所から今ご利用者が眠っているか起きているのかがわかる他、今にも立ち上がりうとする時に駆けつけてトイレ誘導することも可能です。また、呼吸数や心拍数の推移も可視化しますので、ご利用者の健康状態も把握できるため、安心な支援にもつながっています。



眠りスキャンで今のご利用者の動きをキャッチして支援することができるすぐれものです

御礼 (12月1日～1月31日)

ボランティアの紹介

茂木恵美子	昌子	天辰寿子	高木章子	天辰寿子	長田百々代	天辰寿子	アオイ薬局	医療法人社団三真会	勝田医院	勝田真行	奥山隆司
森田輝子	平野勝	雨宮千代野	坂谷眞木子	河西美恵子	佐々木茂	石崎雄司	(株)アイテックプロ	代表取締役	新井一美	(株)サンメディカル	
矢作富子	役瀧島徳久	柏木伸子	藤丸晴子	藤丸義尋	川久保菊栄	伊藤涼子	サービス	代表取締役	中澤義昭	サービスセンター	代表
敬称は省略させていただきます。	会員会長	佐藤君枝	宮内眞木子	藤丸義尋	佐藤鷹志	菊地満子	新谷義克	田中昭雄	田中シヅ工	マサヒタ・マツコ	大和義元
		七五三掛久美子	平野佳子	野口佳子	橋本正子	小室節	MIYASHITA-MATSUO	東京株式会社	SUPPORT TEAM	マルキガス	稻村育子

ご寄付のご紹介

茂木恵美子	昌子	天辰寿子	高木章子	天辰寿子	長田百々代	天辰寿子	アオイ薬局	医療法人社団三真会	勝田医院	勝田真行	奥山隆司
森田輝子	平野勝	雨宮千代野	坂谷眞木子	河西美恵子	佐々木茂	石崎雄司	(株)アイテックプロ	代表取締役	新井一美	(株)サンメディカル	
矢作富子	役瀧島徳久	柏木伸子	藤丸晴子	藤丸義尋	川久保菊栄	伊藤涼子	サービス	代表取締役	中澤義昭	サービスセンター	代表
敬称は省略させていただきます。	会員会長	佐藤君枝	宮内眞木子	藤丸義尋	佐藤鷹志	菊地満子	新谷義克	田中昭雄	田中シヅ工	マサヒタ・マツコ	大和義元
		七五三掛久美子	平野佳子	野口佳子	橋本正子	小室節	MIYASHITA-MATSUO	東京株式会社	SUPPORT TEAM	マルキガス	稻村育子

Green Days グリーンデイズ Vol.118

発行:社会福祉法人一誠会
発行日:2023年3月15日
発行人:鈴木康之
編集人:鷹野賢一
住所:東京都八王子市宮下町983番地

編集後記 社会福祉法人一誠会 常務理事 水野敬生

今月、令和5年3月1日をもちまして、偕楽園ホームの創立43周年を迎える運びとなりました。これもひとえに皆様方の厚いご支援と温かい激励の賜でございます。ここに心よりの感謝を申し上げます。

本号特集にもありますように来月4月から総合事業(通所型サービスC)を開始させますが、平成26年に着任時6事業だった一誠会も、今や配食サービスも含め24事業にまで拡大しました。

加速度的に進む超高齢化社会において、一誠会は常に高品質な介護サービスの実現に努力してきましたが、今後も日々高まっていく地域の福祉ニーズに対し、常にこのことを忘ることなく、これまで培ってきた技術と経験、そしてあくなき探求心をもって、ご利用の方々に満足いただける介護サービスを提供し続けていく所存です。

Twitterはじめました

フォローよろしく
お願いします!



@Takao_Mizuno1



管理栄養士のお食事レシピ



新じゃがいものガレット

そろそろ新じゃがいもの時期になってきました。じゃがいもはビタミンCが多く含まれています。ビタミンCは加熱に弱いですがじゃがいもはでんぶんに守られているので加熱に負けません。じゃがいもとじゃこの食感が楽しめるレシピを紹介します。

<作り方>

- じゃがいもは水洗いし、千切りにする。(じゃがいものでんぶんをつなぎにしたいので水に入れない)じゃがいもはなるべく細く千切りする。
- ポールに新じゃがいも、じゃこ、わけぎ、塩胡椒、片栗粉を入れて混ぜる。
- フライパンにサラダ油を入れ弱火で熱し、2の具材を入れて蓋をする。(蒸し焼き)
- じゃがいもが透明になってたらフライパン返しで裏返し、フタをして火を通す。
- 火が通ったら風味付けにバターを入れる。
- 食べやすい大きさに切って出来上がり。



from

第二偕楽園ホーム
企業主導型保育所かいらくえん

～初めての開催「成長展」～



1年間の成長を感じていただきました



給食の「出汁」や園児に人気のおやつを家族一同で試食



子どもの後ろ姿の写真で自分や友達を当てるクイズです

成長展とは

去る2月25日(土)に「成長展」を開催しました。

今年度1年間のお子様の成長を感じてもらえるような親子体験型の催しです。

親子で楽しいひと時を

4月と現在の様子を比較し好きな玩具・子どもが作った作品を前に、親子で会話が弾んでいました。また、給食コーナーでは、給食に使う当園自慢の“出汁”と塩のみで作ったスープの試食に「こんなに美味しい出汁

の給食を食べているの?」「これ、家でも作ろうね」などの声も聞かれました。

さらには、子育ての悩みごと相談など伺い「来年もまたみんなで来ます」と好評でした。

来年は、地域の方々、高齢者施設のご利用者にも来場いただける企画にしたいと思います。

子育ての苦労も あっと言う間

子ども達の成長はめざましく、保育者たちも毎日の

ようには感動させられています。

保護者の皆様のご苦労やご心配もあると思いますが、あの頃が懐かしく思える日がすぐにやって来ます。

そんな保護者の皆様の思

いとともにお子様の成長を見守り続けたいと思います。

この年度末には4名の子ども達が、幼稚園への進級、家の近くの園に転園する子どももいますが、これからどのような成長をしていくのかがとても楽しみです。



園児募集中 ❤️ 0歳から2歳

介護・医療従事者の変則的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4～5時間、週2～3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け～満1歳未満 8:30～16:00
満1歳以上 7:30～18:30 ※保護者の勤務時間による

アレルギー・障害児保育：応相談
延長保育 18:30～20:30：要相談(別途料金がかかります)

社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1868 メール:hoiku@kairakuenhome.or.jp

